

2020年8月

学生・教職員・保護者のみなさんへ

中央大学保健センター

薬物乱用防止について（注意）

近年、薬物使用に伴う多くの事件・事故が報道されています。

大学生の間でも、大麻や覚せい剤、危険ドラッグなど、違法薬物に関連した報告が増えてきています。

これらの薬物はたった一回の使用でも、あなたの心と体に取り返しのつかないダメージを残します。

たった一度の好奇心から薬物をやめることができなくなり、心と体に大きな障害を受け、破滅的な経過をたどり、最後には死に至ることも少なくありません。

「私はいつでもやめられる」「一度だけなら平気」といった考えは大きな間違いです。

あなたが積み上げてきた努力をすべて無にしてしまうもの、それが薬物なのです。

また、薬物の中には、「合法ドラッグ」「脱法ハーブ」などと称し、あたかも安全で合法であるかのように販売されているものがありますが、**全くのデタラメ**です。これらの薬物には麻薬や覚醒剤と同等あるいはそれ以上に危険な成分が含まれており、**使用により死亡することもある極めて危険なものです。**

「大麻は無害である」「一部のドラッグは合法である」などといった誤った情報も流布されていますが、**いずれも全て虚偽です。**

下記の参考サイトなどをたどり、正確な知識を持って行動しましょう。

あなたの人生を守るのは、あなた自身です。

各人が「正しい知識」と「強い意志」を持ち、違法薬物に関わることをしないよう行動しましょう。

人生を自らの手で破滅させるような行為は絶対にやめましょう。

《参考サイト》

[薬物乱用の基礎的知識（東京都福祉保健局）](#)

[薬物乱用の恐ろしさ（警視庁）](#)

[薬物乱用防止に関する情報（厚生労働省）](#)

[薬物乱用防止教育（日本学校保健会）](#)